

Public Relations

広報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 青葉幼稚園もちっ子会 ~ ペったん! ペったん! おいしいおもちができました ~

特集 町長・議長 年頭の辞

まちの話題 生きた土が豊かな川と海を生む 農業と漁業の共同宣言調印式
津別町手をつなぐ育成会 NPO法人の認証を取得

温故知新
建具工芸職人
東2条 川井 洋一さん

2011.1
NO.577



津別町長
佐藤 多一

新たな取り組み が生まれる年に

町民の皆さん、新年明けましておめでとございます。景気の低迷が続く中ではありますが、皆さんにおかれましては輝かしい新春であって欲しいと願いつつ、新しい年をお迎えのことと思います。

このたびの町長選挙におきましては、町民の皆さんをはじめ各方面から力強いご支援と心温まるご厚情をいただき、無投票当選の栄に浴し、再び町政の重責を担わせていただくこととなりました。お寄せいただいたご期待とご信頼に恥じぬよう1期目の経験を充分に生かし、志高く熱意を持って町づくりを進めて参る所存であります。

さて、津別町のまちづくりの基本計画である「第5次総合計画」は、平成22年度から26年度までを前期計画期間として既にスタートしたところです。この計画に流れ

新年

謹賀



日々暮らして

喜びを実感できる

まちづくりの目標です



津別町議会議長
鹿中 順一

明けましておめでとうございます。輝かしい平成23年の新春を迎え、津別町議会を代表致しまして心からお慶びを申し上げます。町民の皆様には、常日頃から町議会に対し深いご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、私たち議員10名が町民の皆様への信託を受け、町政の発展に取り組み始めてから2年が経過し

る精神は「町は舞台、町民が主役」であることから、住民「参加」をさらに進めた「参画」という言葉を使っています。計画づくりから参画し、その後の実行にも参画する。そして、進み具合をすでに町民の皆さんに配布しています。「総合計画ダイジェスト版」をチェックリストとして、一つひとつ実行していくことが私に課せられた責務であると考えております。

平成20年度から21年度にかけ、特需を思わせるような様々な名称の臨時交付金が国から交付され、自主財源の乏しいわが町は、これまでなかなか手が付けられなかった懸案事項を随分と解消することができました。さらに、平成22年度の国の補正予算が成立し、地域活性化交付金が再び交付されることとなりましたことから、これも有効に活用したいと考えております。しかし、その一方で、歳入の過半を占める地方交付税は、国の平成23年度予算において特別加算分の廃止が検討されているところです。今日、地方分権改革の推進に伴い自主的な地域づくりが求められていますことから、国から地方への権限と財源の移譲を推進するとともに、地方交付税総額の安定的な確保が図られるよう強く要望するものです。

ようとしております。

この間、国内を取り巻く社会・経済環境は、一昨年の自民党の長期政権から民主党への政権交代により、新政権は前政権から引き継いだ政策も含めて幾多の政策を打ち出しておりますが、その効果が現れる状況にはなく、デフレからの脱却等依然、混沌としており先行きの不透明感が払拭できない情勢であります。

特に、昨年11月9日閣議決定されたTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の協議については、食料自給率の向上を目指す農業への、さらには林業・漁業への影響は計り知れないものがあり、真の農林漁業再生施策（挑戦と競争のできる環境の整備）が伴った、第一次産業の将来を見据えた慎重な判断を期待するところであります。

本町においては過疎化・少子高齢化・基幹産業の低迷、町政の活性化には大きな課題が山積みしております。

このような中、昨年の施策につきましましては懸案事項でありました「森の健康館」の再開、町営住宅の整備、光ファイバー網の整備、ごみ処理の広域化等々多くの取り組みに対しご理解をいただきながら、行政と共に推し進めてまいりました。

3月議会に提案いたします平成23年度予算の町政執行方針のサブタイトルは、1期目に掲げました「あいさつをしあう町に」から「美しくして美味しい町に」にしたいと考えております。「日本で最も美しい村連合」に加入させていただくことも視野に入れた美しい町づくりを進めるとともに、美味しいご当地グルメづくりも進めたいと思っております。美しい町に住み、地域食材を生かしたグルメを楽しみ、豊かな気持ちであいさつをしあい、微笑みあう町にしていきたいと考えております。そうした取り組みが、この春、佐々木医院跡（大通）に完成する多目的活動センターから様々な方たちの交流を通して、次々と誕生していくことを期待するものです。

今年の干支は兎であり、兎年の特徴は「猛々しい寅の年の以後、兎の年は折衷と落ち着いた説得の時期で、人間の権利に中点を置き不幸な人を手伝い、医学分野の人の活動が盛んになる年」と言われています。

結びに、皆さまにとって本年が良い年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。

さらに、平成22年から10年間のまちづくりの基本指針となります「第5次津別町総合計画（田園工房のまち・つべつを目標として）」が、昨年4月にスタートいたしました。が、昨年4月にスタートいたしました。が、厳しい環境を乗り越え、心の豊かさや日々の暮らしに喜びを実感できるまちづくりを進めていくため、議会といたしまして、多岐にわたる課題解決のため町民の皆様、行政と共に計画の達成に向け全力で取り組む所存であります。

議会の果たすべき役割と責任を自覚し、町民の皆様にご信頼される地方自治の展開を図るべく、議会改革に積極的に取り組む所存であります。

今後とも、行政と互いに協力しあい、町政推進に向けて全力を傾注する覚悟を新たにしているところであります。

年頭にあたり、今年が明るく希望の持てる年となりますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



生きた土が豊かな川と海を生む
農業と漁業の共同宣言調印式



11月25日、津別町中央公民館で、津別町農業協同組合（山下邦昭組合長）と網走漁業協同組合（山田邦雄組合長）、西網走漁業協同組合（大高隆吉組合長）の3組合による「網走流域での農業と漁業の持続的発展に向けた共同宣言」を行い、調印式並びに共同宣言記念フォーラムが開催されました。共同宣言は「山と川と海のつながりの中で、自然と共存した持続可能な産業を目指す」「網走川流域の土と水を守り、より美味しく安全安心な食料生産に努める」「網走川の自然環境を保全・改善し、次の世代に引き継ぐ」など4項目を宣言し、調印が行われました。

津別町手をつなぐ育成会
NPO法人の認証を取得

11月5日、みずほ福祉助成財団の梶田久敬理事より津別町手をつなぐ育成会（新鞍忠信理事長）へ社会福祉助成金100万円の贈呈式が行われました。また、11月17日に道からNPO法人の認証を取得し、新鞍忠信理事長、白鳥幸副理事長、篠原眞稚子理事の3人が津別町役場保健福祉課を訪れ、今後の活動方針と町への支援協力を願いました。法人としての活動は今年の4月から始まり、1条通りにある「育成会の家」を拠点に、障がい児を預かる「日中一次支援事業」や手作りパンの製造販売に取り組んでいます。



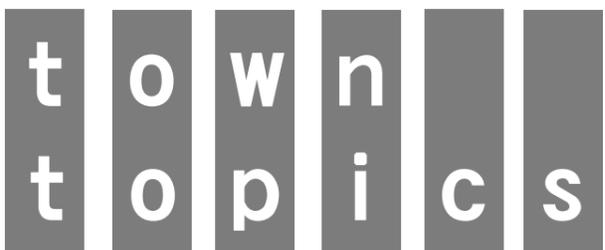
11月21日、第29回町民文化祭・舞台発表（津別町文化協会・田中四郎会長）が中央公民館ホールで開催されました。今年も、第34回道民芸術祭、第41回網走管内郷土芸術祭を兼ねて開催され、北見、留辺蘂、美幌、端野、置戸、訓子府の6文化連盟の参加がありました。

舞台発表は、津別中学校吹奏楽部の吹奏楽で始まり、舞踊、詩舞、民謡、三味線、詩吟、歌謡曲、フラダンス、大正琴、合唱、太鼓、ダンスなど、総勢290人が日頃の練習の成果を披露し、満員で埋められた会場は、大きな拍手や声援が送られていました。

日頃の練習の成果を
第29回町民文化祭・舞台発表



まちのわだい



誰もが安心安全な暮らしのために
認知症を考える講演会開催

11月22日、津別町林業研修会館で誰もが安心して暮らせる町を目指す「認知症を考える講演会」（主催・津別町地域包括支援センター）が行われました。高齢化率が高い津別町では認知症の関心が高く、多くの町民をはじめ、近隣市町村からも参加がありました。



今回講師として招かれた、認知症対応剤グループホーム等を手がけている、有限会社グッドライフの総合施設長を務める宮崎直人さんは「認知症になったらどうしようではなく、認知症になった時に安心安全で暮らせる町にするにはどうしたらよいかを考えましょう」と参加者が認知症について考えることができた、とても貴重な機会となりました。

美味しい食材を子ども達へ
馬淵さんが米を寄贈



12月10日、豊永の馬淵太郎さんと悦子さんが教育長室を訪れ「自家畑で収穫したお米を児童生徒に食べてほしい」と精米（おぼろづき）60kgが贈られました。寄贈を受けた阿部博道教育長は「今年もたくさんのお米をいただきました。子ども達が地元産の食材を食べられるというのは本当に幸せなことですね」とお礼を述べ、贈られた新鮮なお米は、14日と16日の給食で、安心安全で美味しいご飯となつて子ども達に届けられました。

11月21日、新町の津別町ペレット協同組合（山上裕靖理事長）製造施設で、家庭用ペレットストーブの普及と利用拡大を目指し、木質ペレットストーブの展示販売と製造施設の見学会が行われました。

協同組合では、森林を整備することにより発生する未利用の森林資源を活用し、暖房エネルギーに利用できる木質ペレットの製造、販売を行っています。会場では、ペレットバーベキューグリルを使った燃焼実演が行われ、木質の炎で焼きあがった焼き鳥とピザの試食が行われ、来場者から喜ばれていました。



木質ペレットストーブ
展示販売と製造施設の見学会

第15回・津別町中央公民館「図書室まつり」が開催



11月21日、津別町中央公民館で、第15回図書室まつりが開催されました。講堂で行われた「古本市」では、文庫本、新書本、児童書、実用書やCDなどが、10円から1000円の格安で販売され、一人で数千冊購入する方もいて、多くの読書家や家族連れで賑わいました。また、図書室クイズ（図書室、おもしろ教室（調理室）、おはなし会（和室）なども行われました。おはなしポケットのメンバーがレクチャーしてくれた「読み聞かせ講座」では、ちびっ子が真剣なまなざしで聞き入っていました。

12月7日、津別建設株式会社（蓮井和一代表取締役）が町長室を訪れ、地域貢献活動の一環として佐藤多一町長へ災害時の避難場所の標識の目録が贈られました。今回寄贈された標識は、中央公民館、農業者トレーニングセンター、津別中学校、町民会館、商工会に設置され、避難場所の周知を図ります。寄贈を受けた佐藤町長は「標識には避難場所の対象自治会の名前が入っており、この町の安心安全に役立ちます。ありがとうございます」とお礼が述べられました。



避難場所の周知
津別建設が標識を寄贈

町の民生委員・児童委員の一斉改選が行われました

それぞれの地域に次の方々を選任されました。

任期は平成22年12月1日から平成25年11月30日までの3年間です。

住所	氏名	電話番号	区分	担当自治会
幸町	中村 純一	75-5055	再任	幸町
本町	大江 スマ子	76-2868	再任	本町
西2条	大場 建男	76-3013	再任	西町
1条通	石川 勝夫	76-2342	再任	東町
達美	安藤 孝	76-2742	再任	達美町、緑町1
達美	鷹鷲 とし子	76-3183	新任	緑町2、緑町3
柏町	福井 全雅	76-2337	再任	柏町、新町
高台	佐藤 友幸	76-4477	新任	高台町
旭町	中川 孝敏	76-4704	再任	旭町1、旭町2
旭町	細川 サチ子	76-3061	再任	旭町3
豊永	杉山 敏行	76-4824	再任	豊永2
豊永	廣岡 壽幸	76-3866	再任	豊永3
豊永	伊東 美喜子	76-4503	再任	豊永4
共和	熊谷 千代見	76-2052	再任	共和2、共和1の一部
共和	新井 昇	76-4635	再任	共和3
共和	成田 英子	76-2783	再任	共和4
活汲	山本 和子	76-4285	再任	活汲中央
活汲	柏木 玲子	76-3135	新任	東岡、活汲1・3、岩富
高台	上田 孝雄	76-2347	再任	達美、東・西達美、最上
上里	中山 静男	76-4799	再任	美都、上里、豊永1、高台
双葉	竹原 洋子	76-3947	新任	共和1の一部、恩根、双葉
本岐	藤田 玲子	77-2417	再任	本岐市街
大昭	迫田 栄治	76-2065	新任	本岐2、沼沢、木樋、二又、大昭、布川
相生	早川 薫	78-2030	新任	相生
緑町	中山 美登里	76-2241	再任	町内全域（主任児童委員）
新町	小浦 由美	76-1380	新任	町内全域（主任児童委員）

民生委員・児童委員とは？

民生委員法及び児童福祉法により、民生委員・児童委員は、国・北海道から委嘱されますが、皆さんと同じ住民の立場で活動しています。私たちの地域を暮らしやすいものにするために、さまざまな活動を行ったり、暮らしに関する相談を受けています。

困ったことや心配ごと、援助を必要とする相談には、住民の立場にたって対応します。また、福祉サービスに関する情報の提供や、役場や社会福祉に関する活動を行う人などとの連携で問題解決のお手伝いもします。

暮らしのこと、困ったこと、悩みごとなどありましたら、民生委員に気軽に相談してください。

くらし関係



家族の関係



在宅生活関係



育児教育関係



津別町民生委員児童委員協議会事務局
役場保健福祉課 ☎76-2151（内線233）

津別町多目的活動センター

町内外より60件の応募の中から

愛称は「さんさん館」に決定！！



完成イメージ



【建設途中の多目的活動センター】

町では、大通に建設を進めている津別町多目的活動センターの愛称を公募により決定することとし、広く募集を行ったところ、郵送やファックス、インターネットなどを通じて、町内外から60件の応募があり、選考の結果、「（津別）さんさん館」を愛称に決定しました。

町長と津別まちづくりセンター運営協議会委員との13名で構成される選考委員会（原田英機委員長）は、12月2日に開催され、この施設が、「活

発な町民活動」や「町民が集い交流する」イメージで、短い表現で覚えやすく、より身近で親しまれる愛称となるよう、応募された中から、2分の1に絞り込みを繰り返す選考作業によって1点を決定したものです。

愛称と決定されました「（津別）さんさん館」は、秋田県湯沢市在住の築瀬均（やなせ ひとし）さんからの応募で、愛称の趣旨を「津別町は、晴天日数が大きく、日照率は全国有数を誇ります。お日様が、北の大地の津別町に「さんさん」と光を注いでくれます。津別町多目的活動センターを活用する人々も、温かくふれ合い、お日様のよりに明るく丸く、人の輪がふくらむことでしょうか」としております。

応募いただいたみなさまに、お礼申し上げます。

【完成イメージ】



【カフェコーナー 多目的ホール】



津別町多目的活動センターの見学会が行われました



【共和町有林 多目的活動センター見学】



11月20日、現在建設中の津別町多目的活動センターの見学会が行われ、町民約25人の参加がありました。

見学会では、実際に使用されるカラマツや合板製造の工程、センターの概要などの理解を深めることを目的に、共和町有林、丸玉産業株式センターの3ヶ所を見学しました。

センターは3月1日完成予定です。

平成23年度 寿大学の学生を募集します

対象者 町内に在住する満60歳以上の男女
(平成23年4月1日現在)であれば、どなたでも応募できます。

自治会費 2,000円(入学時に納入)

定員 20名(先着順)

活動内容 毎月の講座のほかクラブ活動(各種行事があります)



申し込み先
中央公民館社会教育課
2月25日(金)までに ☎76-2713

NHK学園 平成23年度生徒募集中!

NHK学園では、通信制の高等学校「4月生普通科」及び専攻科社会福祉コース「コミュニティ・ボランティア専攻」の生徒を募集しています。

募集内容

- ・高等学校 4月生普通科(3年制)
出願期間 平成23年2月1日～4月20日(必着)
- ・高等学校 専攻科社会福祉コース
コミュニティ・ボランティア専攻
出願期間 平成23年2月1日～3月22日(必着)

問い合わせ先
NHK学園 ☎042-572-3151

元気いっぱいいな牛を育てます！

富永 直哉 さん



とみなが なおき さん / 平成3年7月生まれ / 安愚楽牧場に勤務 / 豊永

青春

くるーずあっぷ

「大好きな津別に残りたく、動物の育成にも興味を持っていました」と話すのは今年の4月から安愚楽牧場で肉牛の育成や治療、出荷などを担当している富永直哉さんです。「初めの頃は思ったよりも大変で、点滴なども上手くいかず、残って練習をしていた時もありました」と入社当時を話してくれました。

牛の育成について伺ってみると「具合が悪そうだなをいち早く発見して、元気な状態を保つことが大切ですね。食べていただくお客さまに少しでも美味しい牛肉を提供したいので」と笑顔で応えてくれました。富永さんは生まれも育ちも津別町で、小さい頃から和太鼓を続けており、年に3〜4回あるイベントに向けて、毎週練習を重ねているそうです。また、休日には「最近、車の免許を取ったので、運転が楽しくて仕方ないんです」と車での外出を楽しんでいます。

最後に、「これからの意気込みとして、お客さまに喜んでもらえる牛肉をこれからもずっと提供し続けること」と日々努力をされている富永さんでした。

介護をする時に、お年寄り本人に残された機能を引き出すこともとても重要です。身体が自由がきかず、自分で起き上がるのができなくても、電動ベッドの操作ボタンを押せば、上半身を起こすことができます。

健康 いきいき

介護ポイントをつかんで 元気をキープ！

今回は「介護する人が元気に」をテーマにお話します。
・自分自身をほめてあげましょう
介護はいつまで続くかわからないものです。長く続けるには、介護している方自身が心身ともに健康であることが何より大切です。身体がつかうたり、気持ちが悪くては、介護がどんどん負担になってきます。

まず自分を「よくやっている」とほめてあげましょう。そして時には「SOS」のサインを出しましょう。
介護を一人で抱え込まず、家族や友人、社会的な支援を受けることもよりよい介護につながります。
・お年寄り本人の力を借りましょう
介護をする時に、お年寄り本人に残された機能を引き出すこともとても重要です。

身体が自由がきかず、自分で起き上がるのができなくても、電動ベッドの操作ボタンを押せば、上半身を起こすことができます。

介護に関する相談は下記までお気軽にお電話ください。

温故知新

【393】

建具工芸職人

川井 洋一 さん



かわい よういち さん / 昭和8年4月、鹿追町で生まれる / 77歳 / 東2条在住

十勝総合振興局管内の「鹿追町の農家に生まれ、昭和15年、両親は満州開拓団として入植しました。昭和20年8月終戦。」
昭和21年11月3日、建具の仕事を手伝っていた伯母を頼り津別（清水木工）にきました。と昔を振り返ってくれた川井さん。
昭和30年、埼玉県さいたま市（旧、浦和市）にある（株）建具工芸研究所に講習の申し込みをして半日間、旅館に泊まり、建具と組子細工（襖や障子などの建具を構成する細かくて薄い木材を手作業で組み合わせて、模様を仕上げ

いく日本の伝統的技法）を修行しました。また、先輩職人の仕事を見て技術を学びましたと話す。
「当時は、仕事も多く、町内には同業者が7軒あって忙しかったです」と語る。
「近年、建具は大量生産など機械化によって、町内では手で仕上げる職人は1人になりました。」
今日では「洋風建築の住宅が普及し、新築の家は、和室があっても床のない場合が多くなっています」と話された。
「書院（一般住宅では、床の間の脇にある棚と障子で構成された「一斗（い）や欄間（天井板と引き戸や襖などをはめ込む、上の空間）を用いる和風住宅は少なくなっています」と語る。
「趣味は、登山、写真、鉢植えです。組子の製作過程は細かいところまで配慮が必要で、根気がいる仕事ですが一番好きです。」
現在、主に家具や住宅の修繕の仕事を行っている。「平成13年、体調を崩してから、重たい物は持てなくなりまして、頼まれれば出来ることは仕事を続けたい。」
「最近の作品は、神昌寺（幸町・木内さんのお寺）にヒノキで移動可能な衝立障子を製作し納めました」と語る。
職人の手づくりから生まれる作品は、木の香りや細かい文様から木の魅力や良さがあふれていた。

暮らしを支える 税 給与所得者の確定申告について

平成22年分の年末調整を終えた方でも次の場合は、確定申告をすることにより所得税の還付を受けることができます。（ただし所得税額がある方に限ります。また、他に収入がある場合は合わせて申告することになります。）
還付申告をする場合には、源泉徴収票、印鑑、還付金の振込口座（申告者名義の口座）が必要になります。
年末調整で控除を忘れた方
各控除の証明書や領収書、扶養控除については扶養される方の所得がわかるもの。
借入金により住宅を取得された方
住民票、借入金年末残高証明書、登記事項証明書、契約書の写等
医療費控除を受ける方
医療費等の領収書、所得金額の5%か10万円のいずれか低い金額以上、医療費を支払っている場合には、その超えた金額が控除の対象になります。ただし、保険等で補てんされる金額がある場合は支払った医療費の額から差し引かれることとなります。
寄付金控除を受ける方
領収書又は証明書、国、地方公共団体、社会福祉法人、日本赤十字社等の寄付金が五千円以上の場合に控除の対象となります。

お知らせ

information インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

地域振興グループ ☎ 76-2151
FAX 76-2976

確定申告会場について

確定申告会場は、長年林業研修会館で行なっておりましたが、2階のため階段を上するのが大変な方もおりますので、昨年同様、役場庁舎1階 税務担当カウンターで行ないます。



お間違えのないようにお願いいたします。

保育所の入所児童を募集します

平成23年度の津別町立へき地保育所（津別・本岐・活汲）入所児童を募集します。入所を希望される保護者の方は期日までに申請書を提出してください。

- 受付期間 1月11日（火）～1月31日（月）
- 受付場所 各保育所
- 8時00分～18時00分
- 役場福祉担当 番窓口
- 8時30分～17時15分
- 募集定員数
- 津別保育所 2歳児以上 定員 50人
- 6カ月以上2歳児未満 定員 12人
- 本岐保育所 定員 30人
- 活汲保育所 定員 30人

入校生追加募集します

国立北海道障害者職業能力開発校は、求職中の障がい者を対象に、就労に必要な知識

平成23年度調停等受付相談会日程

実施月日		
2月15日（火）	4月19日（火）	6月21日（火）
8月16日（火）	10月18日（火）	12月20日（火）

担当者は北見簡易裁判所裁判所書記官

場所 美幌町字東3条北2丁目1番地
美幌町保健福祉総合センターしゃきっとプラザ ☎ 0152-73-1111 内線346

裁判所では、金銭トラブルや土地・建物に関するトラブル、また、家庭問題や相続の問題など様々な相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は堅く守られますので、お気軽にご相談ください。

時間 電話予約により指定された午後1時から午後3時までの時間

予約・問い合わせ先
北見簡易裁判所 ☎ 0157-24-8431（内線211）
（予約の場合は1週間前までに「1」連絡ください）

自動車の抹消・移転の登録は3月31日まで

自動車税は、毎年4月1日現在で運輸支局に登録されている自動車をお持ちの方に納めていただく道税です。自動車を廃車または売買・譲渡により所有しなくなった場合は、すぐに運輸支局で抹消または移転の登録をしてください。

3月31日までに抹消または移転の登録がされていない場合、平成23年度も自動車税が課税されますのでご注意ください。

問い合わせ先
オホーツク総合振興局課税課
自動車税係
☎ 0157-25-8683

税務課ホームページ
<http://www.okhotsk.pref.hokkaido.jp/ts/zim/>



や技能を修得し、自立を目指す職業訓練施設です。平成23年度の入校生を各訓練科目の定員に達するまで募集しています。応募方法など詳しくは、本校または最寄りの公共職業安定所に問い合わせてください。

問い合わせ先 国立北海道障害者職業能力開発校
☎ 0125-52-9177

消防出初式は1月5日に行います

日時 1月5日（水）
13時30分から

- 場所
- 開会式 消防庁舎前庭
 - 観閲 津別町役場前
 - 表彰状伝達等 津別町民会館
 - サイレン吹鳴 津別・活汲・本岐・相生
 - 12時30分
 - 町内パレード 12時から約1時間、車両による町内パレード（津別市街地）時にも車両サイレンを随時吹鳴します。
- 問い合わせ先 津別消防署 ☎ 76-2189

償却資産の申告・法定調書等の提出は1月31日まで

償却資産（事業を行っている個人・法人が減価償却費の対象としている資産で家屋を除くもの）の申告書の提出期限は1月31日（月）です。役場税務担当まで提出してください。

給与所得の源泉徴収票等の法定調書及び合計表の提出は網走税務署へ、給与支払報告書（源泉徴収票作成時の1枚目及び2枚目）、総括表等の提出は受給者の住所地の市町村へ、それぞれ区分して1月31日（月）までに提出してください。

町税の納付忘れはありませんか？

平成22年12月28日の納期限で平成22年度通常期の町税の納期は終わっていますが、納め忘れはありませんか。今一度、納付書を確認のうえ、まだ納めてない町税があれば早急に納めるようお願いいたします。

問い合わせ先 役場税務担当・収納担当
☎ 76-2151 内線218・220・221

交通安全情報

新年の交通安全に努めましょう

明けましておめでとございませう。昨年は、皆様のご協力をいただきながら、様々な交通安全運動に取り組んでまいりました。本年も津別町から交通事故をなくすため、様々な交通安全運動に努めてまいりますので、より一層のご協力をお願い申し上げます。

さて、この季節は、交差点や道路脇の雪山で周囲の状況がわかりにくくなります。また、凍結や圧雪、積雪、わだちなどにより路面の状況が悪化しているほか、天候による視界や路面状況の急激な変化にも対応しなければなりません。

歩行者も運転者も十分に注意し、周りの状況をよく確かめて新年の交通安全に努めましょう。

住民活動グループ ☎ 76-2151

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

タイヤ盗難事件発生！
11月中、美幌町内において物置内から自動車のタイヤが盗まれる被害が発生しています。

侵入窃盗事件発生！
11月中、美幌町内で自動車の盗難が3件発生していますが、無施錠で止めておいた被害が多いです。

振り込め詐欺の被害にご注意ください！
1月10日は110番の日です。110番は、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問しますので、慌てず落ち着いて正しく答えください。

携帯電話で110番する場合、車を運転中の通報では法令違反になりますので、必ず安全な場所に停止して通報してください。また、警察官が早く現場に到着できるように、住所や目標となる建物などを正しく伝えてください。急を要しない相談は 9110まで。

大切な家族や家財を守る見張り人 住宅用火災警報器

大切な家族を守るために
住宅用火災警報器を設置しましょう

設置期限は
平成23年5月31日までとなっています

Q&A

不用品・廃品回収業者とのトラブル

Q 「こちらは無料回収車です。お困りの粗大ごみはありませんか」と軽トラックで巡回している廃品回収業者を呼び止めて、自転車、家電製品、カーペットなど結構な量を出した。次々と車に積んだ後に、電卓を取り出したので「えっ、無料でしょ？」と言ったら、全て無料という訳ではない、リサイクル料金はかかるかと威圧的に言われ、仕方なく1万5千円を支払った。

A 廃品回収業者が無料回収をうたっている場合、回収後に思いが

Q けない高額な料金を請求されたというトラブルが、全国各地で発生しています。一般廃棄物の収集・運搬は市区町村に許可を受けた事業者しか行えません。

この回収業者から受け取った、領収書の先へ連絡をしましたが繋がらなかった。このように業者への依頼は、トラブルや不法投棄に繋がる恐れもあります。「無料」に惑わされないように気を付けましょう。また、粗大ごみに出せない家電品やパソコンなどの処分方法について分からない場合は役場に確認し、適正なルールに従って行うことです。

問い合わせ先
商工観光グループ ☎ 76-2151

年金三二知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎ 76 - 2151 内線 222

新成人のみなさんへ

20歳になったら年金に加入
新成人のみなさん！おめでとうござい
ます。

日本に住む20歳から60歳未満のすべ
ての方は国民年金に加入し、保険料を納
付する義務と年金を受け取る権利があり
ます。もちろん、学生や家事手伝いなど
就労していない方、アルバイトやフリー
ターの方も同様です。なお、厚生年金や
共済組合に加入の方も「国民年金第2号
被保険者」といいます。

人生の「万が一」のためにも
国民年金について「老後のことより今
の生活費」と考えてしまう方がいるよう
です。国民年金は、老後の生活保障だけ
ではなく、病気やけがで障害が残ったと
きや一家の働き手が亡くなったときなど
にも年金が支給され生活の大きな支えに
なります。「あの時加入していれば...」
と後悔しないよう、いつ起きるかわから
ない人生の「万が一」のために国民年金
に加入しましょう。

加入手続きは役場の戸籍年金担当へ

平成23・24年度 入札参加資格審査申請を受け付けます

地方自治体（市町村）では、建設工事や物品購入の入札・見積
もり合わせに参加する業者について、資格審査を行うことが地方
自治法施行令により定められています。

津別町でも下記の期間、資格審査に必要な書類の受け付けを行
います。

申請がされなかった場合は、入札参加ができなくなることがあ
りますので、必ず提出されますよう、よろしくをお願いします。

受付期間 平成23年1月17日（月）
～2月17日（木）
（土・日・祝日を除く）

資格の有効期間 平成23年4月1日
から25年3月31日
まで（2ヶ年度分）



受付場所 役場総務課管財グループ（庁舎一階・1番窓口）
持参のみ受付します。

宅配や郵送等による提出は認めておりません。

提出様式 建設工事・設計業務...市町村様式
物品購入、リース、各種業務の請負、委託など...津別
町様式（津別町公式ホームページからダウンロードで
きます）

問い合わせ先
役場 総務課管財グループ ☎ 76 - 2151（内線210）
津別町ホームページ www.town.tsubetsu.hokkaido.jp

確定申告には 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を

平成22年中に国民年金保険料を納付した方には日本
年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証
明書」が送られます。

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・町民税
の社会保険料控除の対象となります。そのためには
「控除証明書」を添付して申請しなければなりません。
確定申告には「控除証明書」や領収書が必要となりま
す。

国民年金保険料を納付した期間	「控除証明書」が送られてくる時期
平成22年10月1日から12月31日まで の間に今年はじめて納付された方	平成23年2月上旬

※平成22年9月30日までの間に納付された方には、11月上旬に送られています。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載
されている月分以外の保険料を12月31日までに納めた
場合、その分も合わせて申告できます。控除証明書と
一緒に納付した保険料の領収書を添付してください。

なお、世帯主または配偶者が家族の国民年金保険料
を納めた場合は、納付した人がその保険料を申告する
ことができます。

問い合わせ先
控除証明書専用ダイヤル ☎ 0570 - 070 - 117
受付 ～平成23年3月15日
（12月29日～1月3日は除く）
月曜日 8：30～19：00
火～金曜日 8：30～17：15

スキー大会に参加しましょう！

日 時 2月6日（日）
受付：午前9時 開始時間：午前10時
場 所 ファミリースキー場（共和）
種 目 回転
申し込み 小中学生は、2月1
日（火）までに中央公
民館社会教育課へ申
し込みください。幼
児・一般（高校生を
含む）は当日受け付けます。
アトラクション 元オリンピック選手の川端絵美
さんとみんなで景品をかけて「ジャン
ケン大会」を行います。



問い合わせ先
中央公民館社会教育課 ☎ 76 - 2713

木質ペレットストーブ 購入費補助のご案内

津別町内にお住まいで、町内
の住宅などに新品の木質ペレ
ットストーブを購入する方に、購
入費の補助（本体価格の1/2以
内）を実施しています。

問い合わせ先 役場林政担当
☎ 76 - 2151（内線259）



吹雪の時は家庭で ゴミを保管してください

吹雪などでゴミ収集ができない状況の時は、ゴ
ミステーションには出さないで、各家庭で一時的保
管し、次の収集の日に出すようにしてください。
問い合わせ 役場環境衛生担当
☎ 76 - 2151（内線215）



働いている事業所の皆様へ

平成22年工業統計調査を12月31日現在で行
います。調査の実施に当たっては、本年12月
から来年1月にかけて調査員がお伺いします。
なお、調査票に記入していただいた内容に
ついては、統計法に基づき秘密が厳守されま
すので、正確なご記入をお願いします。

問い合わせ先 役場 地域振興グループ
☎ 76 - 2151（内線243）

歩くスキーコースをご利用ください

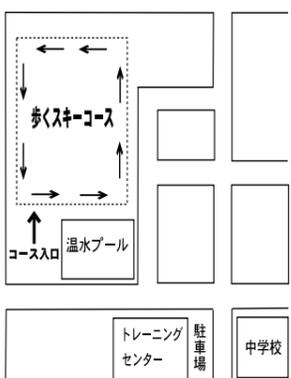
昨年好評だった歩くス
キーのコースを、温水プー
ルの横に開設します。冬の
運動不足解消にぜひご利用
ください。

なお、駐車場とトイレは、
トレーニングセンター、中
央公民館をご利用ください。

また、歩くスキーの道具
はトレーニングセンターで
貸し出しますのでお気軽に
ご利用ください。（スキー道
具の返却は貸し出し当日に
お願いします。）

問い合わせ先 中央公民館社会教育課 ☎ 76 - 2713

温水プール歩くスキーコース



年末年始の町有施設、各種
業務は、次の通りお休みいた
します。（施設は休館日を含み
ます。）

役 場
12月30日から1月4日まで
中央公民館（図書室）
12月30日から1月4日まで
農業者トレーニングセンター
12月30日から1月4日まで
町民会館
12月30日から1月4日まで
児童館
12月30日から1月4日まで
12月30日から1月4日まで
デイサービスセンター
12月30日から1月4日まで
地域包括支援センター
12月30日から1月4日まで
木材工芸館
12月29日から1月5日まで
公衆浴場
12月31日は正午～午後4時
まで営業
1月1日～
1月3日は
休業
1月4日か
ら通常営業

この期間が収集日となって
ゴミ収集

12月31日から1月4日まで
この期間が収集日となって

年末年始の町有施設、各種
業務は、次の通りお休みいた
します。（施設は休館日を含み
ます。）

いる地域の皆さんは、次の収
集日まで「ゴミ」を「家庭で保
管してください」をお願いします。
ます。

一般廃棄物最終処分場および
リサイクルセンター
12月31日から1月4日まで
クリーンセンター
12月31日から1月4日まで
生ゴミの直接搬入
毎週火曜日・金曜日は直接
搬入の指定日になっていま
すが12月31日から1月4ま
では休みのため搬入はでき
ません。

上下水道業務
冬期間の上下水道凍結は直
接業者にお申し出ください。
なお、年末年始は次の業者が
担当します。1月1日は業
者も休みとなります。
・12月30日から31日まで
(株) 土田電業社
☎ 090 - 95521 - 5709
・1月2日から4日まで
(株) 清水建設
☎ 090 - 8903 - 4203

年末年始の町有施設の休館・休業のお知らせ

除雪作業にご協力をお願いします！

本格的な降雪に備え、安全な冬道の確保と快適な冬の暮らしを目指して、除雪対策に取り組んでいきますので、ご理解とご協力をお願いします。

車道や歩道に雪を出さないでください！

車道や歩道への雪出しは、道路を凸凹状にし交通事故や通行障害の原因となり大変危険ですので、雪を出さないようお願いします。

路上に物を放置しないでください！

路上駐車や障害物の放置は、除雪の妨げになります。絶対にやめるようにしてください。

早朝除雪にご理解願います！

朝の通勤・通学などに支障がないよう早朝から作業を行います。騒音・振動で迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

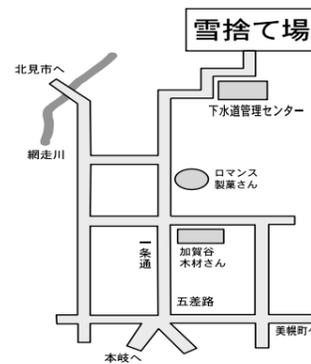
雪捨ては指定の場所をお願いします！

雪捨て場は、右図の場所になっています。捨てる際は雪の中にゴミなどがいないか注意してください。

また、豊永のラグビー場付近の畑に雪を投げていく方が見受けられます。必ず指定場所に捨ててください。

問い合わせ先

役場建設課 道路車両グループ ☎76-2151（内線248・249）



- 歩行型除雪機による事故を防ぎましょう -

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。

除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

人がいる時は使わない！

作業中は、周りに人を近づけないでください



雪かき棒の使用！

雪を取り除く時は、雪かき棒を使用してください



エンジンを掛けたまま離れない！

作業時以外は、必ずエンジンを停止してください



後方注意！

後進する時は、足もとに気を付けてください



問い合わせ先 (社)日本農業機械工業会/除雪機安全協議会 ☎03-3433-0415

スケート大会に参加しよう！

日時 1月23日(日)

受付:午後0時30分 競技開始:午後1時

場所 町民スケートリンク(津別小グランド)

種目【個人】1人2種目まで参加できます。
・幼児、小学1・2年男・女 100m・200m
・小学3~6年男・女 250m・500m・1000m
・中学・高校男・女 500m・1000m
・一般女子 250m・500m
・一般男子 500m・1000m

【チーム対抗リレー】男女問わず4名1組

・低学年の部(1年生~3年生)1人半周
・高学年の部(4年生~6年生)1人1周
・中学生の部 1人1周
低学年は高学年の部に参加できます。

申し込み 小中学生は1月17日(月)までに中央公民館社会教育課に申し込みをしてください。幼児・一般(高校生を含む)は、当日受付。

問い合わせ先 中央公民館社会教育課 ☎76-2713

働いている調理師の皆様へ

調理師法では、調理業務に従事している調理師の方は、2年ごとに、12月31日現在の調理従事場所等を届け出なければならないと定められており、今年も届出の必要な年となっています。

届出が必要な調理師

- ・寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設
- ・飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業



届出期間 平成23年1月15日まで

届出先 (社)北海道全調理師会北見支部
北見市北11条東2丁目13-3
☎0157-24-8857

届出用紙は、(社)北海道全調理師会北見支部、北海道北見保健所に備えてあります。

問い合わせ先

北海道全調理師会北見支部 ☎011-511-1351
北海道北見保健所 ☎0157-24-4173

北方領土返還要求署名コーナーの設置について

2月7日は「北方領土の日」

「北方領土の日特別啓発期間」に伴い、北方領土返還要求の署名活動を次のとおり実施いたします。多くの方のご協力をお願いいたします。

設置期間 1月21日(金)~2月18日(金)

設置場所 役場 正面玄関ロビー

名簿に記載された個人情報については政府要求・請願用にしか使用しません。

問い合わせ先 役場 総務課 庶務担当 ☎76-2151

- 津別建設業協会よりお知らせ -

津別建設業協会(事業部会)が網走開発建設部 北見道路事務所の協力を受け、国道240号線津別市街地の横断歩道付近に設置されている木製の砂箱を活用し横断歩道の滑り止め対策に取り組んでいます。

この砂箱は、冬期間の歩行者の滑り止め対策として、町民の方に利用して頂く目的で設置されていますので、横断歩道の安全歩行に利用してください。

砂などは、網走開発建設部 北見道路事務所の協力を頂いております。

来春の新規高等学校卒業予定者の採用をお願いします！

ハローワーク北見管内の高校生の就職内定率は10月末現在37.5%で、前年同期を上4.1ポイント下回っており、依然として242名の生徒が懸命に就職活動を続けています。

しかしながら、多くの生徒が地元での就職を希望しているにもかかわらず、管内企業からの求人が不足していることから、新規高卒者をとりまく雇用情勢は非常に厳しい状況にあります。

特に「事務」や「販売」の求人が不足しており、このままでは就職先が決まらないまま卒業を迎える生徒が多数発生することが心配されます。

地域の発展のためにも、ひとりでも多くの生徒が卒業と同時に地元で社会人としてのスタートができるよう、新規高卒者の採用についてぜひご検討していただき、お早めにハローワークへ求人の申込みをお願いいたします。

問い合わせ先

北見公共職業安定所
事務所部門 ☎0157-23-6251
美幌分室 ☎0152-73-3555